

特にお聞きしたい論点

1. 野菜全体の目下の消費動向

- ① 景気、天候などの要因による消費動向
景気低迷、今年の寒波による影響等
- ② 震災、原発事故の影響による消費動向
- ③ ①、②の動き・傾向を踏まえた野菜全体の販売状況
仕入ルート、量、価格帯、商品の形態（カット売り、複数個、包装形態）等

2. 春野菜主要6品目（春キャベツ、春だいこん、たまねぎ、春夏にんじん、春はくさい、春レタス）の今後（4～6月）の見通し
（例年の動きや現在の寒波の後を受けて、今春の消費をどのように見ているか。）

- ① 上記1. の①、②の項目のなかでの特有の動き
- ② ①の動き・傾向を踏まえた各品目の販売状況、今後の見通し
量、価格帯、商品の形態（カット売り、複数個、包装形態）等

3. その他

- ・春先以降の消費を左右することが想定される要因、注目している要因
- ・主要6品目以外の野菜で、販売戦略として特に注目している品目
（例：栄養面での機能性が話題となったトマト、しょうが等）
- ・消費の少ない若年層や働き盛りの世代をターゲットとした販売戦略等